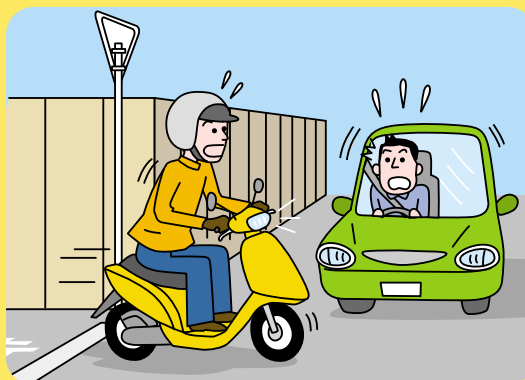


SJクイズ ?

[問題編]

Q1 平成22年中、原付が第1当事者となった交通事故で、最も多い事故類型は次のうちどれでしょう？

- ① 転倒
- ② 工作物衝突
- ③ 右折時衝突
- ④ 出会い頭衝突

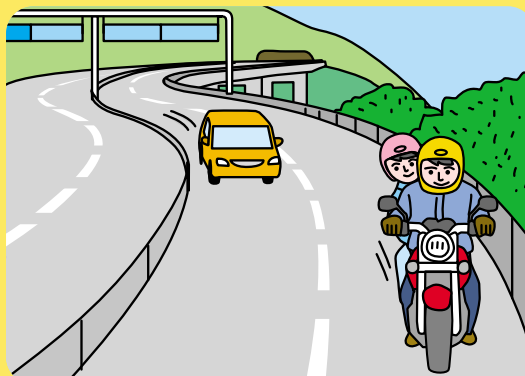


Q2 平成22年中の二輪車（原付・自動二輪）乗車中の交通事故死者数を損傷部位別にみると、頭部の割合が41.0%と最も高くなっていますが、次に多い部位は次のうちどれでしょう？

- ① 頸部
- ② 胸部
- ③ 腹部
- ④ 脚部

Q3 高速道路でバイク（126cc以上）の二人乗りが可能になるのは、自動二輪免許を取得して何年が経過した後でしょう？（運転者の年齢は経過した時点で20歳以上とします）

- ① 1年
- ② 2年
- ③ 3年
- ④ 4年



【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736



本田技研工業株式会社
安全運転普及本部

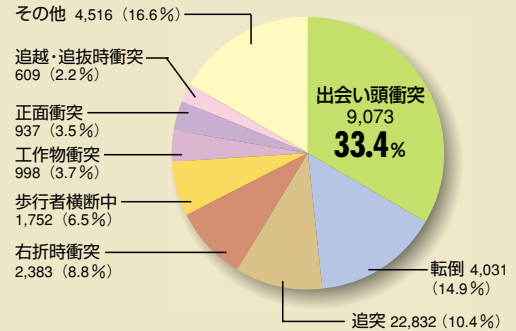


Q1 解答 ④ 出会い頭衝突

<解説>

平成22年中の事故類型別・第一当事者別交通事故件数によると、原付で最も多い事故が「出会い頭衝突」であり、全体の約3割を占める。「出会い頭事故」の多くは交差点で起きており、一時停止による安全確認が不十分であることが大きな原因と考えられる。事故を防止するには、常に「車両が出てくるかもしれない」と予測して、交差点（特に信号機のない交差点や見通しの悪い交差点）ではまずしっかりと止まり（停止線がある場合は停止線の手前で）、確実に左右の安全確認を行う。この基本を遵守することが重要なポイントになる。

●平成22年中の原付の事故類型別・第一当事者別交通事故件数（(財)交通事故総合分析センター資料）

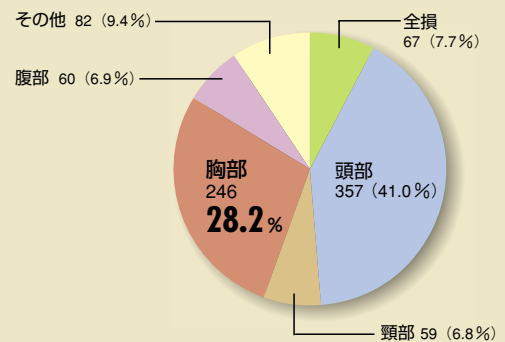


Q2 解答 ② 胸部

<解説>

平成22年中の二輪車（原付・自動二輪）乗車中の交通事故死者数を損傷部位別にみると、頭部（41.0%）に続き、胸部（28.2%）の損傷による死者が多い。二輪車の事故では、ライダーの身体が投げ出されると、相手のクルマやガードレールなどに胸部が衝突し、肋骨や内臓を損傷することで、頭部に次いで致命傷となりやすい。胸部への衝撃からライダーを守るボディプロテクターは、バイクを安全に楽しむために必要な装備といえる。また、頭部を守るヘルメットの着用はもちろん、脱落しないようにあごひもをしっかりと締めることが重要である。

●平成22年中の二輪車（原付・自動二輪）乗車中の損傷部位別交通事故死者数（(財)交通事故総合分析センター資料）



Q3 解答 ③ 3年

<解説>

道路交通法では、「20歳未満の者、または大型自動二輪、普通自動二輪の免許を受けていた期間がそれぞれ通算して3年に達しない者は、高速自動車国道および自動車専用道路では、運転者以外の者を乗せて運転してはならない」と定められている。パッセンジャーの中にはバイクに初めて乗る人も多い。ライダーは、パッセンジャーに正しい装備と正しい乗車姿勢について積極的にアドバイスする必要がある。

●パッセンジャーの服装

長そで、長ズボン、グローブ、くるぶしの隠れる靴を着用してもらう

●パッセンジャーの乗車姿勢【7つのポイント】

- ①目：ライダー同様、進行方向の先々を見る
- ②肩：力を抜いてリラックスする
- ③肘：力を抜いて軽くライダーの腹部に腕をそえる
- ④手：ライダーの腹部周辺を両腕で軽く抱える（手を組む）
- ⑤腰：ライダーから離れすぎない自然な位置
- ⑥膝：ライダーの腰あたりを軽く挟む
- ⑦足：土踏まず部分をステップ中央部に乗せ、つま先はまっすぐ前に向ける

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL: 03 (5412) 1736

